

国際学部学生対象のキャリアサロンを開催しました！

概要説明

国際学部の学生向けに、企業研究会を開催！メーカー、人材、食品、ホテルなど、いろんな業界の4社が大学に来てくれました。企業のリアルな話はもちろん、ここだけのぶっちゃけトークも聞けて、めっちゃ濃い時間になりました！

グループ	グループ	グループ	グループ
1. 10:00-11:00	2. 11:00-12:00	3. 12:00-13:00	4. 13:00-14:00
1. 10:00-11:00	2. 11:00-12:00	3. 12:00-13:00	4. 13:00-14:00
1. 10:00-11:00	2. 11:00-12:00	3. 12:00-13:00	4. 13:00-14:00
1. 10:00-11:00	2. 11:00-12:00	3. 12:00-13:00	4. 13:00-14:00
1. 10:00-11:00	2. 11:00-12:00	3. 12:00-13:00	4. 13:00-14:00
1. 10:00-11:00	2. 11:00-12:00	3. 12:00-13:00	4. 13:00-14:00
1. 10:00-11:00	2. 11:00-12:00	3. 12:00-13:00	4. 13:00-14:00
1. 10:00-11:00	2. 11:00-12:00	3. 12:00-13:00	4. 13:00-14:00
1. 10:00-11:00	2. 11:00-12:00	3. 12:00-13:00	4. 13:00-14:00
1. 10:00-11:00	2. 11:00-12:00	3. 12:00-13:00	4. 13:00-14:00



－当日の内容－

1. 留学生の就活についての全体説明

国際担当の先生から、留学生が日本で就職活動をする際の流れや注意点について、みんなに向けてわかりやすく説明していただきました。

2. 企業ごとのグループ講話&質疑応答

参加者は4つのグループに分かれて、それぞれの企業の担当者から説明を聞き、仕事内容などについて質問する時間がありました。

3. 留学生向けの細かい情報共有

企業の方からは、特に留学生が気になるビザの手続きや働き方について、具体的で丁寧な説明をしていただきました。

内々定者インタビュー

経済学部 4年生 Kさん 内々定先：日本トランスシティ株式会社

Q：就職先の選考プロセスについて教えてください。

A：3年生の夏から職業体験に参加しており、内定先の企業にも夏から秋にかけて実施された職業体験に参加しました。その後、12月上旬から中旬にかけて早期選考が始まり、年明けから面接がスタート。2月には内々定をいただくことができました。

Q：就活の準備について、いつから、どんな対策をしていましたか？

A：準備は3年生の6月頃から始めました。まずは業界研究を行い、興味のある分野を絞り込んだうえで企業研究を進め、気になった企業には積極的に応募。就業体験にも参加し、実際の業務内容や職場の雰囲気を知ることで、面接対策にも活かすことができました。

たとえば、就業体験で「改善点」について質問されることが多かったため、自分なりの視点で答えを準備しておきました。さらに、座談会で登壇していた社員の方の名前や所属部署をメモし、その方の業務内容を調べることで、「自分がその職場で働くとしたらどうか」という視点を持ち、面接での回答にオリジナリティを出すよう心がけました。

Q：ずばり、就活準備でやっておいてよかったことを教えてください！

A：就業体験やインターンシップに多く参加したことです。企業理解が深まるだけでなく、早期選考につながるケースも多くありました。早期選考は本選考とは別ルートで進むことが多いため、選考を有利に進めることができたと感じています。

Q：後輩へアドバイスをお願いします！

A：就活は大変な時期だと思いますが、早めに業界研究を始めて、自分の興味や価値観と向き合うことが大切です。そのうえで、興味のある企業の就業体験やインターンシップに参加し、早期選考につなげていく流れを作ってください。まずは「ちょっと気になる」くらいの気持ちでも構いません。好奇心を大切に、積極的に応募してみてください！